



令和7年度自衛隊統合防災演習について

自衛隊は、首都直下地震発災時における災害対処能力の向上を図るとともに、関係自治体、防災関係機関、米軍及び豪軍との連携を維持・強化し、国民の安全と安心の確保に資するため、下記のとおり令和7年度自衛隊統合防災演習を実施いたします。

記

1 目 的

首都直下地震が発生した場合における自衛隊の指揮幕僚活動並びに防災関係機関、米軍及び豪軍との連携要領について演練し、災害対処能力の維持・向上を図る。

2 期 間

令和7年7月14日（月）から同年7月18日（金）まで

3 場 所

防衛省市ヶ谷地区、東京都庁、その他演習参加部隊等の所在地及び赤坂プレス・センター

4 統裁官

統合幕僚長

5 主要訓練項目

- (1) 首都直下地震が発生した場合の指揮幕僚活動
- (2) 防災関係機関、米軍等との連携
- (3) 増強幕僚要員の輸送及び早期戦力化

6 主要参加部隊等（参加隊員数：約14、000名）

- (1) 機関等
内部部局、統合・陸上・海上・航空幕僚監部、情報本部等
- (2) 陸上自衛隊
陸上総隊、各方面隊等
- (3) 海上自衛隊
自衛艦隊、各地方隊等
- (4) 航空自衛隊

航空総隊、航空支援集団等

(5) 共同の部隊

統合作戦司令部等

(6) その他

防災関係機関、在日米軍、豪軍等